令和２年第１０回大仙市教育委員会定例会議事録

令和２年第１０回大仙市教育委員会定例会を令和２年１０月２８日（水）午後３時３０分から大曲図書館において開催した。

出席者

教育長　吉　川　正　一
委　員　風　登　森　一
　　工　藤　浩　一
　　中　島　　康
　　髙　見　文　子
　　伊　藤　勝　良

説明員

教育指導部長	栗谷川　　学
生涯学習部長	藤　嶋　勝　広
教育総務課長	田　口　広　龍
教育指導課長	島　田　　智
教育研究所長	高　橋　規　子
学校給食総合センター所長	俵　谷　憲　朗
生涯学習課長	大　沼　利　樹
文化財課長	熊　谷　直　栄
スポーツ振興課長	伊　藤　優　俊
総合図書館長	岡　田　久美子
総合市民会館長	品　川　雄　喜
花火伝統文化継承資料館長	竹　村　宏　之

書記

教育総務課主幹　　小　松　和　範

吉川教育長

委員の皆様、お忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、全員御出席です。書記に小松主幹を指名いたします。

ただいまから、第１０回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

早速、教育長報告に入らせていただきます。

資料の１ページを御覧ください。

まず、学校教育の教育活動関係でありますが、コロナ禍の中ではありますが、できる限りの対策を講じた上で、今年もピアニストの佐藤卓史氏による「夢の教室」を中仙市民会館ドンパルと大曲市民会館を会場に、４中学校の生徒が鑑賞しております。

１０月２２日には、学校給食総合センター所管の小学５年生を対象とした「ふるさと給食献立コンテスト」の表彰式が行われ、昨年より７０点程多い３７１点の応募があり、最優秀賞には、内小友小学校５年生佐々木えれなさんの「大仙まるごとカレー」が選ばれました。なお、今回１０回記念ということで、特別に教育長賞を設け、豊岡小学校５年生藤澤奈々さんの「杜仲豚と中仙エリンギのバターいため」が受賞しております。

また、全県中学新人戦の男子ソフトテニスで、大曲中学校が優勝、南外中学校が準優勝しております。そして、県学校関係緑化コンクールの学校林等活動の部で、豊成中学校が東北森林管理局長賞を受賞し、全国推薦を受けており、学校環境緑化の部では太田中学校が県教育委員会教育長賞を受賞しております。なお、全県花だんコンクールでは、太田北小学校が県教育委員会教育長賞を受賞したほか、市内３校が賞をいただいております。

１０月１１日には、大仙市誕生１５周年記念表彰式が行われ、昨年全国大会３位となった仙北中学校野球部と、幾度となく全国大会に出場している大曲小学校と花館小学校のマーチングバンドが特別賞をいただいております。

１０月２５日には、１４０年の歴史をもつ豊岡小学校の閉校式が行われ、記念碑の除幕や風船上げも行われました。なお、この日予定していた最後となる小中学生エール花火は、雨天のため２７日に実施されております。

県外視察関係ですが、新型コロナウイルスの影響で御遠慮いただいておりましたが、全国的な旅行が勧められてきておりますので、感染対策を講じた上で、今回、気仙沼市の面瀬小学校の教職員の視察を受け、西仙北小学校と横堀小学校を視察いただいております。

次に社会教育関係でありますが、１０月２日に旧西仙北中央公民館を改築した「大綱交流館」の竣工式が行われ、「刈和野の大綱引き」の展示コーナーをはじめ、幼児の遊び場なども整備された特色ある施設が完成しました。隣接する「大綱の里伝承館」と併せ、地域の文化・観光の拠点となることを期待しております。

また、１０月２４日に、大仙市芸術文化協会西仙北支部５０周年記念式典等が行われ、記念公演として、刈和野大綱太鼓や大曲高等学校の生徒による書道パフォーマンス、羽後町の仙道番楽、男鹿のなまはげ太鼓などが披露されました。

社会体育関係については、１０月１４日に大塚製薬との包括連携協定締結式が行われ、市民の健康増進サポートや高齢者の健康維持増進活動等で協力いただけることとなってお

ります。先般締結したタニタとの連携と併せ、市民の健康寿命の延伸が期待されます。
　最後に、安全・安心面ですが、特に大きな事故等はありませんでした。
　以上で私からの報告を終わります。
　それでは、次に各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきます。まず、教育総務課長、お願いします。

教育総務課長
　２ページを御覧ください。
　教育総務課は、２項目記載しております。
　１項目目の議会臨時会についてですが、教育委員会関係の議案はございませんでした。
　教育総務課は、以上であります。

吉川教育長
　次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長
　教育指導課は、８項目挙げております。
　はじめに、２番の小中学生エール花火について、８月２８日から順次実施してきておりましたが、１０月２７日の豊岡小学校を最後に、市内全３２校、２０か所での打ち上げが終了しております。
　続きまして、７番の教育視察について、９月までは、新型コロナウイルス感染防止の観点から、訪問を御遠慮いただいておりましたが、１０月と１１月に限り、視察を受けることとしましたので、今回、気仙沼市立面瀬小学校の教員６人が視察に来ております。
　なお、今後の視察の予定は、今のところ入っておりません。
　教育指導課は、以上です。

吉川教育長
　次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長
　学校給食総合センターは、４項目記載しております。
　はじめに、１番についてですが、１０月１３日、東大曲小学校において、来年度入学予定の児童の保護者を対象とした子育て講座を開催したところ、１２人の保護者から出席いただいております。
　次に、４番、ふるさと給食献立コンテスト表彰式について、１０月２２日にさくまろ館を会場として行っております。先ほど教育長報告の中で紹介されました児童を含めた１９人の子供たちに、学校給食協会会長と吉川教育長から表彰状が贈られております。
　学校給食総合センターは、以上です。

吉川教育長
　次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長
　生涯学習課は、６項目記載しております。
　そのうち３番の大曲地域文化祭について、新型コロナウイルス感染防止を徹底した上で、１０月１０日・１１日の両日、大曲市民会館及び大曲交流センターを会場に開催されており、延べ８３０人の来場がありました。この大曲地域文化祭は、大仙市芸術文化協会大曲支部の主催で開催されたもので、大曲市民会館大ホールでは、協会会員による芸能発表などが披露され、また小ホールでは、本市にゆかりのある歌手栗林聡子さんによるスペシャルライブが行われております。そのほか、大曲交流センターでは、絵画や書道、写真などの展示が行われました。
　生涯学習課は、以上です。

吉川教育長
　次に、文化財課長、お願いします。

文化財課長
　資料３ページを御覧願います。
　文化財課は、８項目記載しております。
　その中の２番、旧池田氏庭園サプライズミニ文化祭について、今年は、新型コロナウイルスの影響でペアーレ大仙の各種講座の発表機会があまりなかったということもあり、今年初めての試みとして、ペアーレ大仙と連携して企画した屋外の演奏会を１０月４日に同庭園において実施しました。発表された方々やお客様からも大変好評をいただきましたので、できれば来年度もこの事業を実施したいと思っているところであります。
　文化財課は、以上です。

吉川教育長
　次に、スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長
　スポーツ振興課は、４項目記載しております。
　１番の指定管理者選定委員会について、大曲地域の屋外スポーツ施設並びに太田地域のスポーツ施設は、大曲スポーツセンターが選定されております。また、協和地域のスポーツ施設につきましては、協和開発振興公社が選定されており、いずれも現在指定管理を受けているところがそのまま継続することになっております。
　スポーツ振興課は、以上です。

吉川教育長
　次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長
　総合図書館は、６項目記載しております。
　そのうちの１項目目ですが、読書通帳で５００冊を読破した児童３人に、教育長賞を贈っております。
　総合図書館は、以上です。

吉川教育長
　次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長
　総合市民会館は、２項目記載しております。
　そのうちの２番について、ＮＨＫで放送されている子供向けの３つの番組が合体した「ワンパコ＆どーもＤＥおとうさんといっしょ」の公開収録が、１１月３日に大曲市民会館大ホールを会場として実施されることになっており、その打合せを１０月２０日に同市民会館にて行っております。公開収録は、観客数を３００人に限定して実施する予定で、応募につきましては、インターネットによる募集でしたが、１３倍を超える倍率となりました。なお、この番組は今年の年末に放送される予定となっております。
　総合市民会館は、以上です。

吉川教育長
　次に、花火伝統文化継承資料館長、お願いします。

花火伝統文化継承資料館長
　はなび・アムは、１０項目記載しております。
　今月は、修学旅行やフィールドワークなど学校関係の来館が、ピークを迎えております。また、これ以外の一般の団体のお客様も入ってきておりますので、徐々ににぎわいを取り戻しつつあると感じております。
　３番の秋田県立秋田高等学校修学旅行は、県内組と県外組とで分かれて実施することにしたということで、当初の予定より少ない１７人の来館となっております。
　なお、この後も１００人を超える大規模な修学旅行が何校か予定されておりますので、新型コロナウイルス感染防止対策に万全を期して、楽しい思い出づくりに貢献できればと思っております。
　はなび・アムは、以上です。

吉川教育長
　最後に、各地域公民館の報告について、生涯学習課長からお願いします。

生涯学習課長
　各地域公民館の行事は、資料に記載されているとおりでありますが、そのうちの主だっ

た行事について報告させていただきます。
４ページを御覧願います。
はじめに、花館公民館８番の四ツ屋まつりについて、新型コロナウイルス感染防止の観点から、例年より規模を縮小して開催し、延べ７００人から来場いただいております。内容につきましては、３密を避けるため、屋内でのステージイベントを取り止めて、屋外にパフォーマンススペースを設け、そこで四ツ屋小学校や大曲中学校の児童生徒による吹奏楽演奏、大曲農業高等学校郷土芸能部の民謡や地元の団体によるよさこい演舞が披露されました。また、夜には四ツ屋小学校のエール花火も実施されております。
次に、先ほどの教育長報告の中でもお話がありましたが、大綱交流館７番の芸術文化協会西仙北支部創立５０周年記念式典・記念公演について、式典案内者及び地域の方々合わせて約１５０人から出席いただきました。記念式典では、長年にわたりサークル活動で普及・発展に貢献された１０人の方々に功労賞を、西仙北地域の小・中学校及び西仙北高等学校に特別賞を贈っております。また、記念公演では、刈和野大綱太鼓や大曲高等学校書道部による書道パフォーマンスなどが披露されました。
５ページを御覧願います。
次に、協和公民館の３番、きょうわ祭「協和地域作品展示会」についてですが、こちらも新型コロナウイルス感染防止の観点から、例年行っておりました芸能発表及び出店を中止し、今年は作品展示のみとしたところで、期間中は約７５０人の方々から御観覧いただいております。
続きまして、仙北公民館の１２番と１３番、１０月２４日・２５日にふれあい文化センターで開催されました「史跡の里の秋まつり」についてですが、１０月２４日は、芸術文化協会仙北支部会員や保育園児、小・中学校の児童生徒たちが制作した絵画や写真などの作品を展示し、約２３０人の方々から御観覧いただいております。また、１０月２５日は、大仙市国際交流協会主催の「国際フェスティバル」と合同で開催し、会場内にはアメリカ・韓国・ロシアなどの様々な国のブースが設けられたほか、駐車場では、自衛隊や警察並びに消防車両の展示会が開催されるなど、普段見ることのできない各国の特産品や車両を一目見ようと、この日だけで約９８０人のお客様から御来場いただきました。
各地域公民館の主な行事については、以上です。

吉川教育長
以上、各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきました。ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

風登委員
花火伝統文化継承資料館の行事報告について、修学旅行やフィールドワークでの来館が多いということでしたが、訪れてくださった方々の反応や感想などをお聞かせいただければと思います。

花火伝統文化継承資料館長
フィールドワークで来られた地元の児童生徒は、花火の予備知識をもっておりますので、

スタッフが子供たちに説明している時は、熱いまなざしで話を聴いてくれて、一層知識を深めていただけたのではないかと感じました。
　市外から来られた中学生や高等学校の生徒の中には、大曲が「花火のまち」であるということを御存知ない方もいらっしゃると思われますが、展示品など視覚に入る物を一通り見て、楽しんでいるように感じましたし、「知らなかったことを学ぶことができてよかった」といった声も頂くことができました。

風登委員
　分かりました。なぜこうした質問をしたかといいますと、花火伝統文化継承資料館内のキャプションは、比較的大人向けになっていると思ったからでした。今回のように多くの小・中学生から来館していただいた場合のことを考えて、読んでもらう上で、あるいは館内で説明するに当たって、内容を理解してもらえるような配慮などはされているものでしょうか。

花火伝統文化継承資料館長
　展示品等の解説につきましては、当初から、小学生高学年以上であれば理解できるような文面にして設置しております。もっと年齢が下の子供たちであれば、スタッフがその子供たちに合わせて、噛み砕いて丁寧に説明するよう心掛けております。

風登委員
　噛み砕いて丁寧に説明することは非常によいことだと思っておりますが、反面、多くの時間を費やすことになり、説明できる部分が限られてくることも考えられます。特にここは観ていただきたい、覚えていただきたいといったところは、小さなお子さんでも分かりやすいような、簡単なキャプションを、展示品の隣に設置するといった配慮があった方がより丁寧だと思いますし、多くのお客様の印象にも残るではないかと感じました。
　それと、少し前になるのですが、青森山田中学校の生徒が、実際に花火が打ち上がるところを観たという記事が新聞に掲載されていました。こちらの方は、花火伝統文化継承資料館の主催で行われているものでしょうか。

花火伝統文化継承資料館長
　こちらにつきましては、大仙市経済産業部観光課が主催する事業の中で、青森山田中学校の生徒たちを招待したものであります。株式会社花火創造企業で模擬玉づくりをした後、はなび・アムを見学して、最後に実際の打ち上げ花火を観るといった日程になっていたと思います。

風登委員
　市の観光課が主催ということですね。分かりました。
　新聞の記事の中では、県外のモニター校が３校と書かれていましたので、青森山田中学校のほかにもう２校あると思われますが、分かるようであれば教えていただければと思います。

花火伝統文化継承資料館長
　岩手県の岩手高等学校と盛岡白百合学園高等学校の２校と聞いております。

風登委員
　分かりました。ありがとうございます。
　「大曲の花火」は、とてもすごいブランド力をもっていると思っております。コロナ禍の状況下で、県内の市町村や隣県からたくさんのお客様がお越しくださるということは、絶好の機会でもあると感じております。館長をはじめスタッフの方々が力を合わせて、次年度に向けて、集客を上げるような工夫や、リピーターを増やせるような策を講じてほしいと思っておりますし、できると期待しております。よろしくお願いします。

花火伝統文化継承資料館長
　はい、ありがとうございます。

吉川教育長
　ほかに、ございませんでしょうか。

髙見委員
　修学旅行で、はなび・アムを見学された学校の方々は、大仙市内に宿泊しているのでしょうか。宿泊先を把握されているようであれば、教えていただければと思います。

花火伝統文化継承資料館長
　聴き取りなどをして全て把握しているわけではありませんが、話のやりとりの中で出てきた宿泊先としては、仙北市の「ゆぽぽ」が多かったと思います。
　ただし、先ほどお話した観光課の事業で招待した学校については、大仙市内に宿泊していると聞いております。

髙見委員
　分かりました。ありがとうございます。

吉川教育長
　ほかに、ございませんでしょうか。

伊藤委員
　学校訪問に同行するに当たり、各学校のホームページを拝見させていただきました。
　内容については申し分ありませんが、ホームページの形式がすこし古いと感じました。親御さん方はスマートフォンで見る機会が多いと思うのですが、今の形式のままだと文字が小さく表示されてしまうと思いますので、対応を検討していただければと思います。

吉川教育長
　これからの情報機器を通じた情報発信は、スマートフォン対応を意識していかなければならないと考えておりますので、各学校のホームページ作成をサポートしている教育研究所の職員と対応を協議していきたいと思います。

伊藤委員
　分かりました。よろしくお願いします。

吉川教育長
　ほかに、ございませんでしょうか。

各委員（なし）

吉川教育長
　それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。
　今回は、付議案件はございませんので、次第の４番その他に入らせていただきます。
　はじめに、前回の定例会で髙見委員から御質問のありました子宮頚がんワクチンの予防接種について、教育指導部長から説明をお願いいたします。

教育指導部長
　それでは、私の方から髙見委員から御質問のありました件について、お話をさせていただきます。
　所管の担当課である健康増進センターに確認したところ、大仙市では１０年程前は、この子宮頚がんワクチンの予防接種について、通知を出していたということでした。
　しかし、その後、全国的に副作用の問題がクローズアップされましたので、現在は、市としては、積極的には接種を勧めていないということでありましたが、子宮頚がんワクチンの予防接種は、定期予防接種になっておりますので、予防接種を受けた場合の料金は、市の方で負担することにしているとのことでありました。
　今は、希望者にだけ接種しているとのことでしたので、近年の実績について、健康増進センターに伺ったところ、平成２８年度から今年度の５年間で、予防接種を受けたのは１人だけということでありました。
　なお、今年度、本日現在において、予診票を受け取りに来た方が数人いたとのことでありますが、接種の実績はないということでしたので、やはりワクチンの副作用の問題を、保護者が心配している状況が、いまだに続いているものと思われますということでありました。
　私からは、以上です。

髙見委員
　分かりました。ありがとうございました。

吉川教育長
　中島先生にお伺いしたいと思いますが、副作用を心配して子宮頚がんワクチンの予防接種をしないという人は増えてきているものでしょうか。

中島委員
　海外ではよく接種されているワクチンですが、同じワクチン使用していても日本では接種する人が減少している傾向にあります。
　前に論文で見たのですが、予防接種を受けないことで子宮頚がんになる人が増えるのではないかという予測がされていました。確かにワクチンの副作用の問題もありますが、この予防接種の減少で癌による死亡者が、今よりもっと増えることが見込まれることから、学会などでもう少し子宮頚がんワクチンの予防接種を勧めていくよう検討段階に入っているようでした。

吉川教育長
　今は、市で積極的に接種を勧めていないという方針ではありますが、中学校の生徒が予防接種の対象となれば、学校と関係のある教育委員会が、全く無関係ということにはならないと思いますので、今後の全国的な動向を注視していきたいと思います。
　このことについて、ほかに、委員の皆様から何かございませんでしょうか。

各委員（なし）

吉川教育長
　よろしいでしょうか。
　次に、組織機構の見直しについて、教育総務課長から説明をお願いいたします。

教育総務課長
　それでは、私から教育委員会に関係する来年度の市役所の組織の見直しについて説明させていただきます。
　昨年度の総合教育会議においても、市長から「文化財課」と「スポーツ振興課」を市長部局に移管したいというお話がありましたが、いよいよ、来年度から実施したいということで、市長から教育委員会の意見を求められているところです。
　お手元にお届けしております資料ナンバー１の「市の魅力発信と地方創生に向けた組織機構の見直しについて」という資料を御覧ください。
　２ページをお開きください。「組織機構の見直しのポイント」として３つありますが、関係するところとしましては１番になります。ここにありますように、「観光・文化・スポーツ一体の取組で交流人口を増加」させ、地域活性化につなげたいというねらいがあるようです。
　次に、５ページを御覧ください。「見直しの概要」ですが、「見直しの①」として「観光文化スポーツ部」を新設する方針です。現在の「観光課」、「文化財課」、「スポーツ振興課」で構成することが示されています。

次に「見直しの④」として教育委員会の２部制から「教育委員会事務局」の１部制へといったことが示されています。「文化財課」、「スポーツ振興課」の市長部局移管に伴い、１部制にする計画です。また、大曲地域の公民館について地元団体への管理運営委託を進め、住民主体の活動を進めたいとしています。１部制や大曲地域の公民館の在り方についても、委員の皆様の御意見を伺いたいところです。

７ページと８ページに「見直しの概要」について、「現行」と「令和３年度以降」の新旧対照表があります。まず、７ページの右側、令和３年度以降の下側を御覧ください。「花火伝統文化継承資料館」が経済産業部に新設される「花火産業推進課」の機関とすることが示されています。８ページについては、繰り返しになりますので、説明を省略させていただきます。

また、その他の教育委員会以外の見直しについても、説明を省略させていただきましたので、後ほど御覧いただきたいと思います。

なお、先ほども申し上げましたように、「文化財課」と「スポーツ振興課」を市長部局に移管することについて、正式に市長から教育委員会に意見を求められているため、来月の定例会に議案として提案しますので、よろしく御審議をお願いしたいと思います。

以上で、説明を終わります。

吉川教育長

秋田県の方では、既に今説明したような体制になっており、今回の市の組織機構の見直しにつきましては、今年２月の総合教育会議の折に、市長から概要をお話していただいたところであります。

先ほど教育総務課長が話したとおり、次回の教育委員会定例会に議案として提案して、皆様から御意見等を頂くことになると思われますが、今日はその前段として、何か気になる点やお聴きしたいことがありましたらお願いしたいと思います。

皆様、何かございませんでしょうか。

風登委員

文化財保護法及び地方行政の組織及び運営に関する法律が一部改正されたことで、文化財保護に関する事務を、市長部局あるいは知事部局でできるようになったと認識しておりますが、この流れがどこまで進んでいるのか、県内あるいは県外の動きについて、分かる範囲で結構ですので、教えていただければと思います。

文化財課長

先ほどの教育長のお話にあったとおり、秋田県の方では既に数年前からこのような体制になっており、県内の市町村でも秋田市と男鹿市などで既に実施されております。

また、新聞等の報道でありましたように、仙北市は来年度からスタートということで既に動きだしており、それに大仙市が加わりますので、予定も含めて秋田県内２５市町村のうち、４市で市長部局に所属することになるものと思われます。全国的にもこの程度の率であると記憶しておりますので、現在のところは、先駆的な取組を推進している自治体でこのような動きが見受けられますが、決してこの流れが全国的な主流であるというわけで

はないと思っております。

風登委員
　観光と文化財を結び付けていくことはよいことだと感じておりますし、文化財課を市長部局に移管した方が、何かとフットワークが軽くなるとは思っておりますが、一方で文化財の保護といった面から考えますと、市長部局に全てを移管することに少し違和感を感じているところですので、次回の教育委員会定例会まで、この部分について熟慮したいと思います。

吉川教育長
　文化財保護課から文化財課に名称が変わったことも組織機構の見直しの前段でありますので、保護といった面を市長部局でどのくらい重視して頑張ってくれるのか、この点については私の方からも市長にお願いしていきたいと思っております。
　文化財を保護していくことは、非常に大切なことであるということは、私も十分に認識しております。しかし、保護を優先しすぎて、奥にしまったままにしておきますと、どんどん日の目を浴びなくなってしまい、やがては文化財としての価値を疑われるおそれもあります。市民をはじめ、市外のお客様からも文化財を見ていただくことで、観光資源としての価値を高め、交流人口の増加に貢献することも期待して、今回の見直しに至ったものであります。
　風登委員がおっしゃられたとおり、保護の視点から考えた場合、懸念する部分もあるかと思われますが、市長部局に移管されたから教育委員会は全く無関係というわけではありません。こうした点を踏まえまして、今後はより一層連携を強めてしていくことが大切だと考えておりますので、御了承いただければと思います。
　また、１１月１６日には、「大仙仙北美郷教育委員会連絡会」が開催される予定であり、同じような体制に移行する仙北市からも教育委員の皆様が出席されると思われますので、その会議での御意見も踏まえながら、次回の教育委員会定例会に臨んでいただければと思います。
　ほかに、ございませんでしょうか。

各委員（なし）

吉川教育長
　よろしいでしょうか。
　続きまして、令和２年度大仙市成人式について、生涯学習課長から説明願います。

生涯学習課長
　それでは、私から令和２年度大仙市成人式の開催について説明させていただきます。
　皆様のお手元に配付しております資料ナンバー２を御覧願います。
　１番のこれまでの経緯につきまして、大仙市成人式は、毎年８月１５日に、大曲市民会館において開催しておりましたが、令和２年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響の

ため、例年どおり８月１５日に開催することはできないと判断し、延期する方針を示しておりました。その後、県内在住の成人式対象者との意見交換を踏まえ、成人式の開催期日を令和３年１月１０日とし、市内分散開催とする方向で進めてまいりました。

去る９月２８日に、第１回成人式実行委員会を開催し、改めて成人式対象者の意向を確認したところ、これまで進めてきたとおり、令和３年１月１０日の開催を望む声が多く聞かれました。

当方でもその成人式対象者の意向を受け、新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底した上で、市内３会場に分散して同日に開催する方針を固めたところであります。

次に、２番の令和２年度大仙市成人式開催概要についてです。

日時は、令和３年１月１０日日曜日の午後１時からであります。

場所は、大曲市民会館大ホール、協和市民会館和ピア、中仙市民会館ドンパルと市内３会場に分散し、３つのエリアに分けて開催する予定となっております。

対象者につきましては、平成１１年４月２日生まれから平成１２年４月１日生まれまでの市内出身者の７１６人及び同期間生まれの市内在住者を対象としております。

案内については、市広報「だいせん日和」の１１月１日号に掲載するとともに、市ホームページに開催周知記事を載せることにしております。そのほか、各エリアの成人式実行委員の代表者からも情報を発信するようにお願いしております。

式典は、記載のとおり①の「開式のことば」から⑦の「閉式のことば」までとなっておりますが、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、できる限り短時間で終えるように工夫をしていきたいと思っております。

来賓については、エリアごとに分かれて御案内し、地元選出秋田県議会議員、大仙市議会議員、大仙市教育委員並びにお世話になった先生方を招待する予定となっております。

資料の裏面を御覧願います。

３番の分散開催の形式についてです。

エリア名、会場名、対象学校名の順に説明いたします。

はじめに、大曲エリアは、大曲市民会館大ホールで開催し、大曲中学校、大曲西中学校、大曲南中学校及び大曲支援学校の計３２８人の方が対象となっております。

次に、西部エリアは、協和市民会館和ピアで開催し、平和中学校、西仙北中学校、協和中学校、南外中学校の計２０２人の方が対象となっております。

続いて、東部エリアは、中仙市民会館ドンパルで開催し、中仙中学校、豊成中学校、仙北中学校、太田中学校の計１８６人の方が対象となっております。

４番、開催に当たっての注意事項・感染症予防対策についてです。

式典参加者は、マスク着用を原則とし、入場の際は検温と手指消毒を行っていただくことにしております。また、以下に記載されているとおり、新型コロナウイルス感染症に関する注意喚起等も行っておりますが、その中で、下から２番目の項目を御覧願います。成人式開催日までの新型コロナウイルス感染状況によっては、急遽中止又は内容の変更をする場合があると明記しております。これらのことは、既に実行委員の方々に周知しておりますし、市広報や市ホームページにも掲載しておりますが、今後も感染状況を注視し、実行委員の方々と協議を重ねながら、その時の状況に応じた最新情報を市ホームページに掲載していきたいと考えております。

以上でございます。

吉川教育長
このことについて、委員の皆様から何かございませんでしょうか。

伊藤委員
先ほど成人式の開催周知記事を、市ホームページに掲載するとの説明がありましたが、具体的にいつ頃掲載するのか決まっているものでしょうか。

生涯学習課長
１１月１日号の市広報で周知すると同時に、市ホームページにも掲載したいと考えております。

伊藤委員
市ホームページに掲載する内容については、この資料と同じ内容のものが掲載されると考えてよろしいでしょうか。

生涯学習課長
この資料の内容とは異なりまして、市広報と同じような内容で市ホームページに掲載する予定ですが、それに加えまして、開催に当たっての注意事項を、更に細かく説明するような形にしたいと考えております。

伊藤委員
分かりました。ありがとうございます。

吉川教育長
今年度の成人式は、新型コロナウイルス感染症予防対策を考慮して、どの会場も最大収容人数の半分未満の人数で開催することになっておりますが、それでも開催前の近い日に大仙市内で感染者が発生したり、あるいは周辺で感染拡大の兆しが見受けられた場合は、開催の是非について検討していく必要があると考えております。
ほかに、ございませんでしょうか。

中島委員
日に日に寒さが増してきており、空気が乾燥する時期を迎え、新型コロナウイルスの活性化が懸念されております。新型コロナウイルス感染症予防策として、換気が非常に大事だと思っております。成人式の会場は、最大収容人数の半分未満にしているとのことでしたが、屋内ですので換気をしっかり行っていただければと思います。

生涯学習課長
換気につきましては、基本的には各市民会館の空調設備を使用して行っていくことにし

ておりますが、そのほかの新型コロナウイルス感染症予防策として、同じ室内に集まっている時間をできる限り短くするようにしております。例年であれば、来賓から祝辞などを頂くことになっておりますが、今年度はそれを取り止めて、あいさつは、式辞と実行委員長のあいさつだけとして、式典自体を極力短縮し、３０分以内に収められるようにできればと考えております。

吉川教育長
　大勢の人が集まると、どうしても感染リスクが高くなってしまうと思いますので、細心の注意を払って進めていただきたいと思います。
　ほかに、ございませんでしょうか。

各委員（なし）

吉川教育長
　よろしいでしょうか。
　これまで以外のことにつきまして、皆様から何かございませんでしょうか。

工藤委員
　この間、新聞に秋田県内のいじめに関する記事が掲載されていました。その内容を見ますと、県内のいじめの件数は増加傾向にあり、特に小学校での件数が増えているように感じました。
　積極的に認知するということで、細かい部分についてもいじめとして認定しているため件数が増えていると思っておりますが、大仙市だけで見た場合でも増加傾向にあるものでしょうか。

教育指導課長
　最新の状況については、取りまとめておりませんでしたが、近年の傾向としては、小学校では認知件数が増えていたと思います。
　次回の教育委員会定例会で、委員の皆様に最新の状況をお示しした上で説明させていただきたいと思いますので、御了承願います。

工藤委員
　分かりました。よろしくお願いします。

吉川教育長
　ほかに、ございませんでしょうか。

各委員（なし）

吉川教育長
　よろしいでしょうか。
　それでは、教育総務課長から次回の日程についてお願いします。

教育総務課長
　１１月の定例会の日程についてです。１１月２０日金曜日の午後３時から、ここで開催したいと考えております。御検討をよろしくお願いいたします。

吉川教育長
　次回定例会につきましては、１１月２０日金曜日の午後３時から、ここでということで御提案いたします。皆様、御都合はいかがでしょうか。

各委員（異議なし）

吉川教育長
　ありがとうございます。では、次回の定例会は、そのようにさせていただきます。
　本日の日程は、全て終了いたしました。以上で、定例会を閉じさせていただきます。
　ありがとうございました。